

# キウラート

~作り方~



# エポキシレジンとは？

エポキシレジンとは「**主剤**」と「**硬化剤**」の2液を混ぜて化学反応により硬化させる樹脂のこと

-----※硬化不良を防ぐ※-----

注意点①

比率を間違えない



注意点②

よく混ぜる



※取り扱う際※



★3種類のレジン★

波専用レジン



混合比 **2:1**  
主剤 硬化剤

硬化時間 25°C 2日間

適応作品 波アート等の薄い作品

クリスタルモールドレジン



混合比 **3:1**  
主剤 硬化剤

硬化時間 23°C 3日間

適応作品 トレーやキューブ等の分厚い作品

コーティングレジン



混合比 **4:3**  
主剤 硬化剤

硬化時間 23°C 3日間

使用用途 作品のコーティング

# 用意するもの



## 材料

■クリスタルモールドレジン ■封入物(花材・穀物など)

## 道具

電子スケール キウラートモールド はさみ ピンセット ガムテープ 竹串  
アクリル板にクリアファイルを付けた物 紙コップ 混ぜ棒 ビニール手袋

## ★作り方★



### ①ガムテープでモールドの埃を取りながらキズがないかを確認する

埃・キズが残るとそのまま固まってしまうたり痕になってしまう為、要確認する。

また、曇ったモールドを使用すると、完成後も曇ってしまうので劣化したモールドは交換する。



### ②封入したい物を決める

はさみでモールドに入る大きさにカットし、実際に配置する。空気を多く含んだフワフワしたような素材は気泡が入りやすいので避ける。

封入物が多少上に出てしまっても蓋をするので大丈夫。無理に押し込むと表面がボコボコの仕上がりになる為注意。



### ③ レジンを混ぜる

主剤3:硬化剤1の割合で**クリスタルモールドレジン**を混ぜる。  
1日仕上げ⇒レジン使用量140gの場合(主剤105g:硬化剤35g)  
2日仕上げ⇒レジン使用量100gの場合(主剤75g:硬化剤25g)  
⇒硬化後40gを足す。  
気泡が入らない様にゆっくりと混ぜ、濁りがなくなるまで  
しっかりと混ぜる。



### ④ レジンをモールドに入れる

一度封入物を取り、モールドの平らな部分と溝全体が浸かる  
までレジンを注ぐ。  
溝部分は気泡が残りやすい為、指で押し気泡を抜く。



### ⑤ 花材を入れ、残りのレジンを入れる

2日かけて作る場合は花材の上をしっかりレジンがかかるまで  
レジンを注ぐ  
モールド8分目を目安に、入れる量を調整する。  
※花材の量によってレジンが余るケースもある



### ⑥ モールドのフチの気泡を取る

モールドのフチまでレジンを入れたら、竹串などでなぞり  
気泡を取り除く。



### ⑦ アクリル板でフタをする

レジンとの接着面はクリアファイルのツルツルの面になるように  
アクリル板をモールドのフチからゆっくりと、空気を抜きながら  
降ろす。  
空気が入っていない箇所を指で押さえ、外側に空気を逃がすよう  
にする。大きな空気が入ってしまうとバリになるので注意。

**※2日かけて作る場合は1日目のレジンが硬化したらレジンを足す**

1日目のレジンがしっかり固まったらフタを外し、  
クリスタルモールドレジン40g(主剤30g:硬化剤10g)  
をモールドいっぱいまで足し、空気を抜く様にフタをする。  
※花材がレジン进行吸うことも懸念される為、応じてレジンの量も調整する



⑧硬化後アクリル板を取り、モールドから外す  
約3日後、完全硬化後にモールドから外す。  
バリができていた部分はヤスリで削る。

※面を削るとキズが付き、曇ったようになってしまうので注意



キウラート完成！

※こちらのテキストを無断で複製し第三者に開示することを禁じます

※レッスンの内容は予告なく変更になる場合がございます

※レッスンで使用していない材料を使用したアレンジ品等のご質問はお控え下さい

エポキシアート協会の情報は  
各SNSからご確認頂けます⇒



LINE



Instagram

# ハンドメイド素材の店

～ハンドメイドで使用する材料を豊富に揃えています～



オリジナル材料  
その他材料の購入はこちら⇒



Mstore